

健

康



嶋田 隆

県立中央病院
患者支援センター
看護師長

回答

今回、急に病気にな

り、手術を受けられる
こと。入院治療や
手術への不安、退院後
の生活、これから体が
どうなるのか、いろいろ
と心配があると思います。

がんの治療をしている患者は、入院時ももちろん、退院後の体調についても経過を追つていくことが重要です。まずは、主治医と会後の治療スケジュールをよく話し合つてみましょう。分からぬことや不安な点は、遠慮せずに納得するまで質問してください。

全国どこでも質の高いがん医療が受けられるよう、がん診療連携拠点病院が整備されています。病院の役割も分かれています。病院後

75歳の男性です。肺がんと診断され、手術を受けることになりました。術後は7~10日程度で退院と言われました。今まで健康に自信がありました。かかりつけ医はいません。夫婦2人暮らしで、自宅は病院から遠いため、退院してからの自宅療養が心配です。大丈夫でしょうか。

質問

がん手術後の自宅療養不安

がん
何でも
Q&A

ルバス（地域連携パス）を使って情報共有します。安心して在宅療養を続けられるよう、かかりつけ医と病院の医師が連携して患者の医療に当たります。

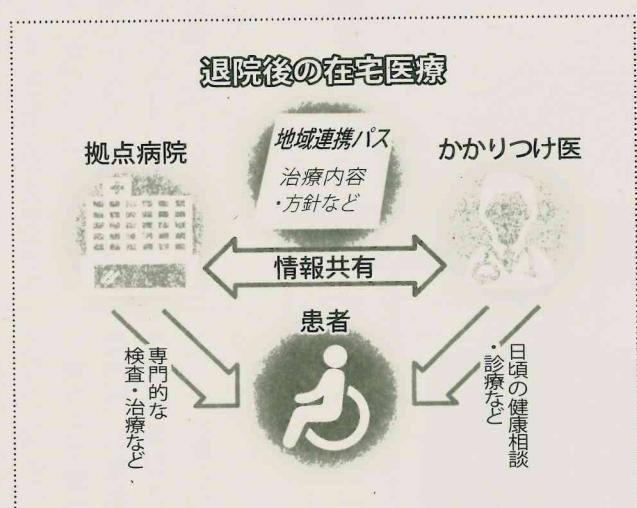
入院患者は「今後どうすればいいのか」病院を受診することになります。

の患者は、通常はかかりつけ医に診てもらいたい、必要に応じて拠点病院を受診することになります。

かかりつけ医と病院は、患者の詳しい治療内容や退院後の診療スケジュールを記載した「地域連携クリティカル」を地域連携パスで地域連携センターへ提出します。

入院患者は「今後どうすればいいのか」病院を受診することになります。

かかりつけ医と病院は、患者の詳しい治療内容や退院後の診療スケジュールを記載した「地域連携クリティカル」を地域連携パスで地域連携センターへ提出します。



自分たちだけで悩まず、まずは主治医や身近な看護師に相談しましょう。

(第4土曜掲載)

拠点病院と連携し対応

がんに関する質問は
徳島がん対策センター
<電088(634)6442>
(平日午前8時半から
午後5時まで)へ。

